

FACT SHEET

XP2 Super

ISO 400/27° プロフェッショナル用モノクロフィルム C-41タイプ現像

XP2 SUPERの特長

XP2 SUPERは、超微粒子かつシャープな高感度モノクロフィルムで、いかなる写真被写体にもお使いいただけます。また、カラーネガフィルムと同様にC-41タイプの処理プロセスで現像することができる便利なモノクロフィルムです。プリントは簡単で、一般的なモノクロフィルムと同等の方法でモノクロペーパーに焼付けすることができます。

XP2 SUPERは、色素画像タイプのフィルムで、画像を作り出す色素はその現像中に形成されます。極端に幅広い露光ラチチュードは、色素画像フィルムにおける露光と、粒状性とのユニークな関係の結果によるものです。シャープネスと粒状性のベストのバランスは、EI400の感度設定にて得られます。しかしながら、一般的なモノクロフィルムとは逆に、オーバー露光した場合に、より良い粒状性が得られます。また、アンダー露光された場合でも、画質の低下は最小限に抑えられます。

製品概要

XP2 SUPER 35mmフィルムは、0.125mm厚のアセテートベースにコーティングされ、24EX及び36EXにて販売されています。パトローネはDXコード付きで、全ての35mmカメラに使用できます。

XP2 SUPER ブローニーフィルムは、0.110mm厚のアンチハレーションコート付きのアセテートベースにコーティングされています。サイズは120で、1から19までエッジナンバーが入っています。国際規格に従い、カラーネガ現像処理を指示するために赤い露光ラベルが付けられています。

露光設定

XP2 SUPERの感度は、ISO400/27°（デーライト）です。ISO感度は、標準のC-41プロセス処理での値です。標準感度設定は、ISO400/27°ですが、EI50/18°からEI800/30°の範囲にてご使用いただけます。より高感度が要求される場合にはEI800までの設定が可能で、より粒状性が要求される場合にはEI200での撮影が有効で、EI50での設定にて最も良い粒状性が得られます。

この幅広い露光ラチチュードには、実際重要な意味があります。作業に適したセッティングにて撮影できます。また、可変感度の利点は、不注意なオーバーあるいはアンダー露光に対しても有効となります。

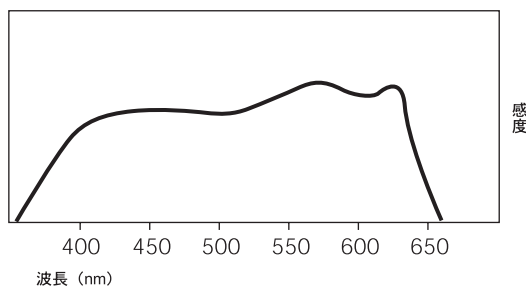
設定感度選択

全体に最高品質	EI400/27°
粒状性重視（容易なプリンティング）	EI200/24°
最高粒状性（ネガ濃度大）	EI50/18°

注意

露光条件にかかわらず、常に標準のC-41処理を行なって下さい。

分光感度分布

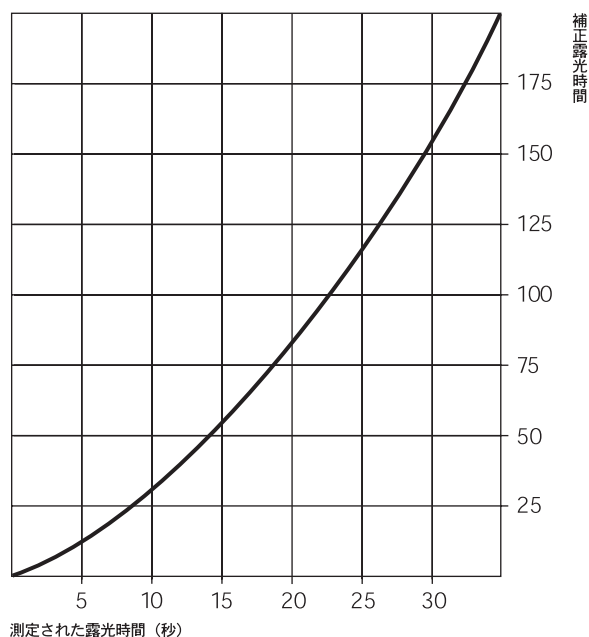


フィルターファクター

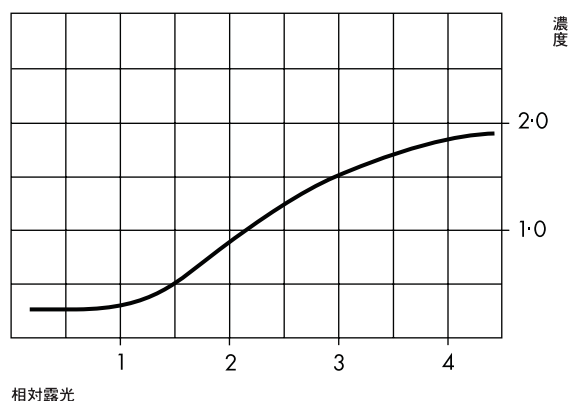
XP2 SUPERには、通常のフィルムと同様、全てのタイプのフィルターがご使用いただけます。日中での露光は、太陽の角度や時間により変化するかもしれません。夕刻あるいは冬期において、日光がより多くの赤色光を含んでいる場合で、グリーン及びブルーフィルターを使用する場合には、通常よりやや多めの露光が必要になる場合があります。TTL測定のカメラにおいては、フィルターを使用した場合、通常自動的に補正が行なわれます。

長時間露光

1/2から1/10000秒の露光時間においては、相反則不軌に対する補正は必要ありません。XP2 SUPERの1/2秒以上の露光を与える場合には、その他のフィルムと同様に、カメラの測光値以上の露光が必要になります。下記の補正グラフを参考にして、カメラ測光による露光値から補正露光を計算して下さい。



特性曲線



処理

XP2 SUPERは、カラーネガフィルム用プロセス（C-41タイプ）にて現像します。全てのカラーネガフィルムと同時に処理することができます。ネガフィルムの判定や選定のために、カラーペーパーにプリントしてプルーフプリントを作成することができます。

セーフライト

XP2 SUPERは、全暗黒にてお取り扱い下さい。

C-41タイプ処理

XP2 SUPERは、補充方式（吊り下げ式自動現像機、ローラートランスポート）及び使い捨て方式（ロータリー方式、リール現像）によるC-41タイプ処理液に完全適合します。処理速度、温度、補充率などの補正は必要ありません。C-41処理を行なう一つの利点は、ハイレベルの品質管理が要求されるプロフェッショナルラボのC-41処理で、常に良好に管理された結果が得られるところになります。いかなる処理比率に関係なく、同時に処理されているその他のカラーネガフィルムや処理液に全く影響しません。

補充率

XP2 SUPERの補充設定は、通常のISO200カラーネガフィルムと同等です。

増感現像

一般的なISO400モノクロフィルムと異なり、増感現像しても有効な効果を得ることができませんので、増感現像はお薦めしません。最高EI1800までの設定が可能で、しかも常に標準で現像できます。

白黒現像

XP2 SUPERには、一般的な白黒現像を行なうことができません。

プリンティング

XP2 SUPERのネガは、通常のモノクロネガと全く同様にプリントすることができます。優れたハイライトとシャドーディテールを含むフルトーンを再現します。XP2 SUPERには、全てのモノクロ印画紙がご使用いただけますが、最高の仕上がりをえるためには、マルチグレードペーパーをご使用下さい。

ネガフィルム

正確に現像されたXP2 SUPERネガは、通常ピンクあるいは赤茶色をしており、一般的なモノクロフィルムと比較してやや濃くなっています。処理状況によってベースの色は多少変化しますが、実際の画像品質には影響ありません。処理されたXP2 SUPERネガを、特に長時間水洗したり、日光下に長時間露光した場合には、ピンク色が薄くなります。これは、フィルム乳剤中に残された少量の増感色素が漂白されるためですが、その画像品質及びプリント時間に影響はありません。

乳剤面の確認

ほとんどのモノクロネガと異なり、XP2 SUPERの乳剤面には、光沢度があります。乳剤面を下にして引伸機に正しくセットして下さい。

ネガコントラスト

XP2 SUPERのネガ画像は、色素によって形成されていますので、画像が銀結晶により京成される従来のモノクロフィルムと異なり、引伸機の光源方式によってコントラストが影響されることはありません。多くの場合、引伸機のタイプにかかわらず同一号数にてプリントすることができます。ただし、特定の機種（冷陰極光源タイプ）においては、号数の変更が必要になる場合があります。

プルーフプリント

カラーペーパーによるプルーフプリントのサービスを、フィルム現像を依頼した現像所より受けることができる場合があります。これらプルーフプリントは、実際にモノクロ作品を作成するためのネガ選定を行なうために有効です。プリンターをあらかじめXP2 SUPER用に設定したり、カラーキー操作をすることにより、カラーペーパーに焼き付けたプルーフプリントをモノクロ調に近づけたり、モノカラー調にすることもできます。しかし、自動プリンターを使用した場合、全てのプルーフプリントを同等の色調に統一するには、それぞれ個々のプリントを調整する必要があります。

フィルムの保管

未露光フィルム

通常のカラ〖ネガフィルムと同様に、10~20°Cの低温かつ乾燥した場所で、オリジナルパッケージのまま保管して下さい。

露光済みフィルム

その他のフィルム同様、撮影が終了したらできるだけ早く現像して下さい。

ネガフィルム

暗所、10~20°Cの低温かつ乾燥した場所で保管して下さい。